

2006 日図協第 11 号  
平成 18 年年 1 月 23 日

国公立大学図書館協力委員会 様

社団法人日本図書館協会  
常務理事・事務局長 松岡 要



**「IC タグ用図書館共通認識コード案に関する説明会」のご案内**

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、日本図書館協会の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本図書館協会では別紙ご案内のとおり「IC タグ用図書館共通認識コード案に関する説明会」を開催することといたしました。

謹んでご案内申し上げます。

担当：

社団法人日本図書館協会企画調査部

〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14

電話 03-3523-0815 ファクス 03-3523-0841

E メール [kikaku@jla.or.jp](mailto:kikaku@jla.or.jp)

## IC タグ用図書館共通認識コード案に関する説明会のご案内

公共図書館においては近年 IC タグ(RFID)の導入が急速に進んでおり、図書館は IC タグ導入の先進業界との認知されるに至っています。一方物流の世界においても生産から流通までの商品の流れを捕捉するための手段として IC タグの導入が検討されており、出版流通の末端に位置する図書館もこの動向とは無関係ではありません。このような状況を鑑み、また日本出版インフラセンター (JPO) IC タグ研究委員会標準化ワーキンググループでの議論をふまえ、「IC タグ用図書館共通認識コード案」を『図書館雑誌』9月号誌上および協会ホームページで提案し、関係方面に意見を求めているところです。これについて、案の策定において中心的な役割を果たした上記ワーキンググループ委員による説明会を以下のとおり開催します。ふるってご参加ください。

1. 日程：2006 年 3 月 1 日（水）午後 2 時～4 時
2. 会場：日本図書館協会 2 階研修室
3. プログラム：
  - ① 図書館における IC タグ導入の現状と標準化の必要性（竹内比呂也：IC タグ研究委員会標準化ワーキンググループ・千葉大学文学部）
  - ② 図書館における共通フォーマット／コード提案について（吉田直樹：IC タグ研究委員会標準化ワーキンググループ・東京都立中央図書館）
  - ③ 質疑および意見交換
4. 参加費：無料
5. 申込み方法

出席希望の方は、①氏名、②所属、③連絡先住所・電話番号を記入のうえ、2 月 24 日（金）までに、電子メール（件名：図書館 IC タグ）あるいはファクス、郵送で下記までお申し込みください。

日本図書館協会企画調査部 〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14

電話 03-3523-0815 ファクス 03-3523-0841 [kikaku@jla.or.jp](mailto:kikaku@jla.or.jp)